



萌木 7月号

～自尊・立志・感動～



調布市立第七中学校

校長 山田 勝

令和6年7月19日発行

考える力・判断する力、行動する力

校長 山田 勝

4月の始業式から七中をかけがえのない成長の場として学びを進め、一生懸命取り組んできた1学期も区切りの終業式を迎え、区切りをつけ一人一人が活動の中心となる夏休みが始まります。

1学期の間、毎週木曜日朝学活での取り組みである朝トークなどで磨いた自分の考えを発信する力や、人の考えを受け取る力、アウトプットによる力の獲得も、授業などの定型の中ではなく、各家庭での生活の中における実践でさらに磨きをかける、そのようなことも期待される時期の始まりでもあります。

生徒の日々の学習活動の学びは、知識を吸収して技能を習得することだけが目的ではありません。いうまでもなく、獲得した知識・技能を活用し自ら考え判断して行動することで、自分の学びを深めること、実学の場面で活用を進めることも大切なこととなります。夏休みの生活の中で、1学期で得た学習内容を生かすことに取り組むことで、自分の学びをより確実に獲得してほしいと思います。

現在の授業を中心とした学校での学びでは、入試や定期テストがどうしても意識され、そのことで「考える力」や「判断する力」を育むことに注力しがちです。実際に「行動する力」を育成することが、他の二つの力とも大きく関わり育っていくものと考え、取り組みを進めたいところです。考え判断したことを実際に行動に移す。時間的に余裕がある時だからこそ取り組んでほしいことです。

各ご家庭でも、昨年よりさらに本人の自主性を尊重しながら送ることになるであろう夏休みの生活。取り組み方によっていろいろな成長の可能性を持っていると思います。

生徒一人一人が七中で学んだことをもとにしてさらに成長を進める場を夏休みの生活の中で持てるよう、七中の校訓に沿ったためあてを生徒たちに示しています。

夏休みに向けて校訓「自尊・立志・感動」に基づいたためあて

○ 「自尊」【自分を大切に、思いやりの心を持つ生徒】について

- ・みなさん一人一人はかけがえのない存在です。「自分を大切に、他の人を大切にする」ことを意識して生活していきましょう。SNSのトラブル防止など周りに配慮する姿勢が、自分を大切にすることにもつながります。当たり前のこともしっかり取り組みましょう。
- ・家族の一員として、家族のために自分の出来る事を見付け、積極的に行うようにしましょう。そのことから、改めて「自分の大切さ」や「思いやり」を学べると思います。

○ 「立志」【夢や目標を持ち、絶えず学び続ける生徒】について

- ・自分の興味・関心のあることについて、さらに学習を深めていきましょう。休み中の自発的な学習は、自分を高め、自信につながります。中学校1年生の、あるいは2年生、3年生の夏は人生に一度しかありません。1学期の学習の結果を振り返り、不得意な教科や単元の学習に積極的に取り組み、学力向上を図りましょう。
- ・特に3年生は進路に向けての大切な時期となります。「自らの進路を切り拓いていく力」が求められます。1、2年生の学習も再度確認しましょう。そして、自信をもって進路選択できるよう、いい準備をしていきましょう。

○ 「感動」【心と体を鍛え、感動を生む生徒】について

- ・4つの生活習慣「体を動かすこと」「食べること」「寝ること」「排泄すること」が良いサイクルで連

鎖することで、学びへの土台・環境が整います。

- ・生理的欲求以外である「体を動かすこと」を意識して、自分の生活リズムを整えていきましょう。そのためにも、心と体のバランスを保ちながら生活できるよう心掛けましょう。

「考える力」、「判断する力」。これらは日々の学びの中でも獲得しやすい力です。その次に来る「行動する力」。行動が伴うことで、学びが身となり大きな力となってきます。自信をもって一步を踏み出し行動することができるよう、「考える力」、「判断する力」を磨いて、「行動するその力」を身に付けてほしいと思います。

先週の火曜日、3人の1年生男子が野川沿いの歩道で倒れている人を救護してくれました。寄り添い、近くにいた大人に救急車を要請し、事情説明までしてくれたそうです。まさに、その時の状況で考え判断し行動することができました。とっても立派な行動をとってくれています。

普段の学びを、その状況に応じて行動できたことがとても素晴らしいことでした。普段から何かあったときは、と考えながら過ごすのではなく、人助けという場面だけでなくこの時はどうする、を主体的に考え行動することができるようになってほしいと思います。

43日間の夏休み。行動することを意識して、成長を続けてほしいと願っています。

コミュニケーション講座（1年）

7月12日(金)5、6校時目にせんがわ劇場の方々によるコミュニケーション講座が、1年生各教室にて行われました。色々なコミュニケーションワークショップを行いました。男女問わず協力しあい、各教室からは様々なゲームを通して笑い声が絶えませんでした。複数人のチームで、ポーズのみでお題を表現したものを当ててもらったり、四人一組で曲に合わせてシンクロしながら同じ動きをするのをみんなに披露したりと、協力する中で仲間の知らない一面を知ることができた有意義な時間になりました。

東京都より フリースクール等の利用者への支援

東京都では、不登校の小中学生がフリースクール等へ通う場合の利用料助成を始めます。助成金を受給するためには交付申請と利用状況の報告が必要となりますので、東京都のホームページ等で要件等をご確認の上、手続きをお願いします。

通知表

7月19日(金)の1学期最終日に各担任から通知表が渡されます。各観点について何をもってABC評価し、総合して5段階評定にしているかは、通知表に添付する「通知表の見方」をよくご覧ください。単純に誰かと比較するのではなく、ある視点において評価された現段階でのお子様本人の頑張りの結果であり、自分を高めるため今後の学習活動や行動の指針として生かしていくための材料という認識で、ご家庭でも話題にしていただければと思います。通知表だけでは表れない部分のお子様の頑張りについては、三者面談で担任よりお話をさせていただきます。

【訂正】学校だより5月号で紹介しました「5月2日生徒総会」の記事の中で、議長団のみなさんを紹介しましたが、1昨年の議長団のお名前でした。正しくは、「議長3年 さん、副議長3年 さん、書記3年 さん」でした。お詫びして訂正いたします。